

オーダー金属建材の菊川工業

ソーラーLED 街路灯で脱炭素化の需要に対応
パンフレットを刷新し販売促進を強化

▲イメージ画像とロゴマーク

建築物の金属製内外装工事を手がける菊川工業株式会社（本社：東京都墨田区、代表取締役社長：宇津野嘉彦、以下菊川）は、これまで販売していたソーラーパネル搭載のLED街路灯について、パンフレットを刷新し、10月25日より、KCTe1「ソーラーLED街路灯 エコアヴェニュー」として販売促進を強化したことをお知らせします。

KCTe1「ソーラーLED街路灯 エコアヴェニュー」は、両面受光型太陽光パネルを採用した、スタイリッシュなデザインのソーラーLED街路灯です。再生可能エネルギーの活用で脱炭素社会に対応しつつ、災害対策の役割も果たします。

これまで販売していた街路灯のラインアップを整理した上で、新たに標準製品KCTシリーズ*の1つとして組み込みました。

顧客への分かりやすい情報提供のため、パンフレットを刷新しています。本製品の販売促進により、近年高まっている環境製品や災害対策製品への需要の取り込みを図ります。

*KCTシリーズ：パターンや納まりを規格化することで顧客の検討時間短縮を実現する、菊川の製品ブランド。

■ KCTe1「ソーラーLED街路灯 エコアヴェニュー」特長

- 電気代不要で環境にも優しい太陽光発電を利用した街路灯
- 独立電源のため電気工事が不要
- 停電時でも明かりを提供するため避難場所等にも最適
- 防災タイプやAED搭載型など、用途に応じた6種のラインアップ
- 公園や駅前広場など、エクステリアのサインとしても使用可能

■ KCTe1「ソーラーLED街路灯 エコアヴェニュー」概要

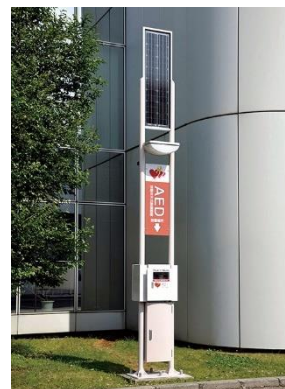
製品名：KCTe1「ソーラーLED街路灯 エコアヴェニュー」

サイズ：幅520mm×高さ4,850mm（「こみち」の場合）

ラインアップ：

- エコアヴェニュー こみち：スタンダードタイプ
- エコアヴェニュー デュオ：大容量電池かつ高出力ライトのハイパワータイプ
- エコアヴェニュー 防災：非常用コンセントなどを備えた防災セットを搭載
- エコアヴェニュー AED：AEDを搭載し照明下で救急活動が可能
- エコアヴェニュー チャージ：スマートフォンの充電ステーションを搭載
- エコアヴェニュー LITE：コストを抑えた小型タイプ

（オープン価格）



▲「エコアヴェニュー AED」施工例

■ 会社概要

菊川工業は1933年創業のオーダーメイドの金属建材メーカーです。創業以来、時代をリードする国内外の建築物に果敢に挑戦しています。

[社名] 菊川工業 株式会社

[代表者] 宇津野 嘉彦

[所在地] 本社：東京都墨田区菊川 2-18-12

[従業員数] 184名（2021年12月20日現在）

工場：千葉県白井市中 98-15

[URL] <https://www.kikukawa.com/>

<本件に関するお問合せは下記までお願いいたします>

菊川工業株式会社 広報室 Web チーム 担当 渡邊・齋藤

TEL：047-492-0144 E-mail：web@kikukawa.com